

提供日 2026/08/28

タイトル 令和7年度の県内の大気、水質、ダイオキシン類、自動車騒音等の状況を公表します

担当 くらし・環境部環境局生活環境課

連絡先 大気水質班 TEL 054-221-2253



令和7年度の県内の大気、水質、ダイオキシン類、 自動車騒音等の状況を公表します

大気環境や公共用水域等における環境基準への適合状況を把握するため、静岡県では大気、水質、ダイオキシン類、自動車騒音等の調査を継続して実施しています。

今回、令和7年度に県及び関係機関が調査した結果を「令和7年度大気汚染及び水質汚濁等の状況」として公表します。

1 調査結果の概要

区分	内容
大気汚染の状況	・二酸化硫黄 (SO₂)、二酸化窒素 (NO₂)、一酸化炭素 (CO)、浮遊粒子状物質 (SPM) 及び微小粒子状物質 (PM2.5) は、全ての有効測定局 (SO₂: 24局、NO₂: 46局、CO: 12局、SPM: 49局、PM2.5: 38局) で環境基準を達成 ・光化学オキシダントは、全ての測定局 (43局) で環境基準を非達成 (注1) ・有害大気汚染物質 (ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタン) は、全ての測定地点 (14地点) で環境基準を達成
水質汚濁の状況	・生活環境項目のBOD及びCOD (注2) は河川、湖沼、海域の120測定地点中、113地点で環境基準を達成、健康項目 (注3) は、全ての測定地点 (133地点) で環境基準を達成 ・地下水の環境モニタリング調査では、41測定地点中、39地点で環境基準を達成
ダイオキシン類の状況	・大気、水質、底質及び土壌のダイオキシン類は、全ての測定地点 (122地点) で環境基準を達成
自動車騒音の状況	・評価区間 (道路端から50m以内) における昼間及び夜間の環境基準の達成率は、全時間帯達成したのは98.8%、昼間のみは0.6%、夜間のみは0.3%
航空機騒音の状況	・航空自衛隊静浜基地周辺は、全ての測定地点 (2地点) で環境基準を達成 ・航空自衛隊浜松基地周辺は、全ての測定地点 (2地点) で環境基準を達成
新幹線騒音の状況	・新幹線鉄道沿線地域 (軌道から25m) については25測定地点中、14地点 (56.0%) で環境基準を達成

注1：光化学オキシダントは、工場や自動車からの窒素酸化物及び揮発性有機化合物、海外からの越境汚染等、複数の発生要因が指摘されている。全国的にも達成率は極めて低く、令和6年度の全国達成率は0% (0/1,160) であった。

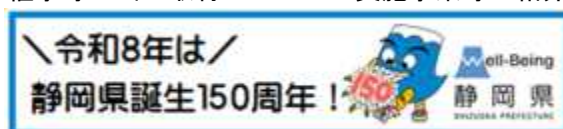
注2：河川はBOD (生物化学的酸素要求量)、湖沼と海域はCOD (化学的酸素要求量)

注3：重金属、有機溶剤等の有害化学物質

2 今後の対応

令和8年度においても、同様の調査を実施するとともに関係事業者に対する指導等を着実に行うことで、本県の生活環境の保全を図ってまいります。

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表



【参考】環境基準達成率（達成地点数／調査地点数）

令和7年度 大気汚染及び水質汚濁等の状況

1 大気汚染の状況

（1）一般環境大気

項 目	令和7年度	令和6年度
二酸化硫黄	100%（23/23）	100%（23/23）
二酸化窒素	100%（37/37）	100%（43/43）
一酸化炭素	100%（3/3）	100%（3/3）
浮遊粒子状物質	100%（39/39）	100%（42/42）
微小粒子状物質（PM2.5）	100%（31/31）	100%（32/32）
光化学オキシダント	0%（0/43）	0%（0/43）

（2）自動車排出ガス

項 目	令和7年度	令和6年度
二酸化硫黄	100%（1/1）	100%（1/1）
二酸化窒素	100%（9/9）	100%（10/10）
一酸化炭素	100%（9/9）	100%（9/9）
浮遊粒子状物質	100%（10/10）	100%（10/10）
微小粒子状物質（PM2.5）	100%（7/7）	100%（7/7）

（3）有害大気汚染物質

項 目	令和7年度	令和6年度
ベンゼン	100%（14/14）	100%（14/14）
トリクロロエチレン	100%（14/14）	100%（14/14）
テトラクロロエチレン	100%（14/14）	100%（14/14）
ジクロロメタン	100%（14/14）	100%（14/14）

2 水質汚濁の状況

（1）河川、湖沼、海域

項 目	令和7年度	令和6年度
生活環境項目河川（BOD）	96%（62/64）	100%（64/64）
生活環境項目湖沼（COD）	50%（1/2）	50%（1/2）
生活環境項目海域（COD）	92%（50/54）	85%（46/54）
合 計	94%（113/120）	92%（111/120）

*BOD：生物化学的酸素要求量、COD：化学的酸素要求量

項 目	令和7年度	令和6年度
生活環境項目 全窒素 （浜名湖）	100%（3/3）	100%（3/3）
生活環境項目 全燐 （浜名湖）	100%（3/3）	100%（3/3）
生活環境項目 全燐 （佐久間ダム貯水池）	100%（1/1）	100%（1/1）
健康項目（シアン、水銀等）	100%（133/133）	100%（136/136）

（2）地下水

項 目	令和7年度	令和6年度
環境モニタリング調査*	95%（39/41）	97%（40/41）
定点モニタリング調査**	68%（86/125）	73%（95/130）

*県内を10kmメッシュに分割して調査しているが、採取井戸の関係で調査地点数は変動する。

**これまでに汚染が判明した地区への対応として継続監視調査している。

3 ダイオキシン類の状況

項 目	令和 7 年度	令和 6 年度
大気	100% (21/ 21)	100% (24/ 24)
水質 (河川、海域)	100% (37/ 37)	100% (38/ 38)
水質 (地下水)	100% (14/ 14)	100% (14/ 14)
土壌	100% (15/ 15)	100% (15/ 15)
底質 (河川、海域)	100% (35/ 35)	100% (36/ 36)
合 計	100% (122/122)	100% (127/127)

4 自動車騒音（面的評価）の状況

項 目	令和 7 年度	令和 6 年度
全時間帯達成	98.8% (255, 207戸)	98.2% (250, 679戸)
昼間のみ達成 (午前6時～午後10時)	0.6% (1, 445戸)	0.8% (2, 076戸)
夜間のみ達成 (午後10時～午前6時)	0.3% (681戸)	0.4% (1, 075戸)
非達成	0.4% (1, 097戸)	0.5% (1, 375戸)
評価対象戸数	258, 430戸	255, 205戸

5 航空機騒音の状況

飛 行 場	令和 7 年度	令和 6 年度
航空自衛隊静浜基地	100% (2/ 2)	100% (2/ 2)
航空自衛隊浜松基地	100% (2/ 2)	100% (2/ 2)

＊測定地点は各基地について 4 地点を毎年 2 地点ずつで調査

6 新幹線騒音の状況

軌道中心からの距離	令和 7 年度	令和 6 年度
25m	56.0% (14/ 25)	56.0% (14/ 25)
50m	88.0% (22/ 25)	84.0% (21/ 25)

《過去 5 年間（令和 3 年度～令和 7 年度）の調査結果の動向など》

[大気] 全国的にも達成率が低い光化学オキシダントを除き、環境基準達成率は100%。
光化学オキシダントは全測定局で環境基準を非達成。

[水質] 河川BODは、環境基準達成率はほぼ100%で推移。海域CODは、環境基準達成率
90%前後で推移。湖沼CODは佐鳴湖において類型指定以降、50年以上環境基準非達成。
浜名湖の全窒素及び全燐の環境基準達成率はほぼ100%で推移。地下水については、
環境モニタリング調査で汚染が判明した地点については、定点モニタリング調査とし
て継続監視。

[ダイオキシン類] 達成率ほぼ100%で推移。

[自動車騒音] 全時間帯については、97%以上の達成率で推移。

[航空機騒音] 航空自衛隊の静浜及び浜松の両基地で達成率100%で推移。

[新幹線騒音] 達成率としては変動があるものの、測定値としては基準値前後の数値で
推移。（一部の測定点は定点測定ではないため、年度ごとの単純な達成率の比較はで
きない。例年、近隣の新幹線沿線地域と連携して東海旅客鉄道株式会社に対し、対策
を要望）